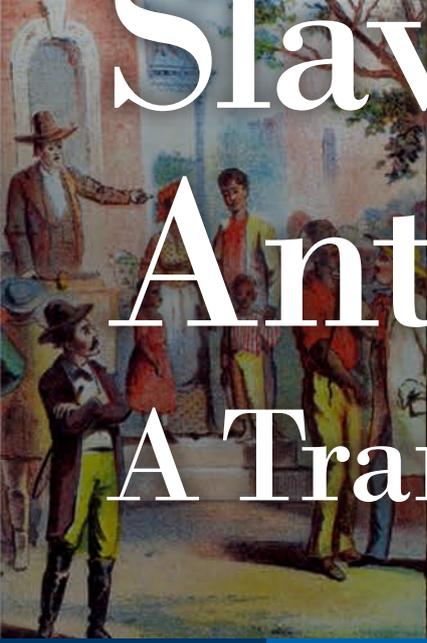


**GALE**  
**Slavery and  
Anti-Slavery**  
A Transnational Archive

奴隷制、奴隷貿易、奴隷解放に関する書籍、新聞、雑誌、手稿等、  
540万ページの資料を掲載する電子リソース



# Slavery and Anti-Slavery : A Transnational Archive

# パート 1：奴隷制と奴隷制廃止を巡る論争

## Debates over Slavery and Abolition

### 書籍・パンフレット

#### 《奴隷制擁護論 — アメリカ》

- ◆ トマス・ロデリック・デュール  
『1831年, 32年ヴァージニア法をめぐる論争の論評』
- ◆ トマス・コブ『アメリカにおける黒人奴隷制の法に関する探求』
- ◆ ジョージ・フィッツヒュー『食人種：主人なき奴隷』
- ◆ ジェイムズ・ハモンド『書簡・演説選集』
- ◆ ソートン・ストリングフェロー  
『聖書と統計に基づく奴隷制擁護論』
- ◆ アルバート・ブレットソー『自由と奴隷制に関する試論』
- ◆ E.N. エリオット『綿は王なり—奴隷制擁護論：ハモンド、ハーバー、クリスティ、ホッジ、ブレットソー、カートライト著述集』
- ◆ 『ジョン・カルフーンの生涯』
- ◆ ジェファーソン・デイヴィス  
『ミシシッピの奴隷制に関する上院演説』
- ◆ アレクサンダー・マケイン『聖書に基づく奴隷制の擁護』
- ◆ J. グレイヴス『誤謬に抗する真実：奴隷制の擁護』
- ◆ マシュー・エステイス『黒人奴隷制の擁護』
- ◆ アイヴソン・ブルークス『ヘンリー・クレイとアレクサンダー・キャンベルの攻撃に対して南部奴隷制を擁護する』
- ◆ ジョサイア・ブリスト『聖書の奴隷制擁護』

#### 《奴隷制廃止論 — アメリカ》

- ◆ アンソニー・ベネゼット『ギニアの歴史的考察』
- ◆ ウィルソン・アミステッド『アンソニー・ベネゼット  
(ベネゼット自身の回想とアミステッドによる増補)』
- ◆ ロバート・ヴォークス『アンソニー・ベネゼットの生涯の回想』
- ◆ ジョン・ウルマン『日記』
- ◆ 『ニューイングランド奴隷制廃止協会規約・公衆への声明』
- ◆ 『ベンジャミン・ランディの生涯、旅行、意見』
- ◆ リディア・マリア・チャイルド『オアシス』
- ◆ ウィリアム・ロイド・ギャリソン『著述・演説選集』
- ◆ フレデリック・ダグラス  
『反奴隷制運動：ロチェスター女性反奴隷制協会での講演』
- ◆ フレデリック・ダグラス  
『アメリカの奴隷フレデリック・ダグラスの生涯の物語』
- ◆ フレデリック・ダグラス『私の束縛と私の自由』
- ◆ 『ジョン・ブラウンの生涯、裁判、処刑 (ハーバース・フェリー  
襲撃事件全貌の説明を含む)』
- ◆ ジェイムズ・レドパス  
『ジョン・ブラウンの公的生涯 (ジョン・ブラウン自身の自伝付)』
- ◆ ルイス・タッパン『アーサー・タッパンの生涯』
- ◆ ウェンデル・フィリップス『演説・講演・書簡集』
- ◆ ヘンリー・ビーチャー『自由と戦争』
- ◆ ヘンリー・ビーチャー『奴隷制、南北戦争、アメリカにおける  
市民的自由の発展に関する講演録』
- ◆ ヘンリー・ブラウン  
『奴隷の身から逃れたヘンリー・ボックス・ブラウンの物語』
- ◆ セオドア・ウェルド『アメリカの奴隷制の現状：1,000人の証言』
- ◆ セオドア・ウェルド『奴隷制に反対する聖書』
- ◆ ウィリアム・チャニング  
『アメリカの内乱、あるいは奴隷所有者の陰謀：講演』
- ◆ サラ・グリムケ『南部諸州の聖職者への書簡』
- ◆ ハリエット・マーティノー『アメリカ合衆国の受難の時代』
- ◆ グリット・スミス『議会演説集』
- ◆ サミュエル・ホプキンス『アフリカ人奴隷に関する対話』
- ◆ ジョージ・トンプソン『奴隷の逃亡の支援により収監されたワーク、  
パー、トンプソンの物語』
- ◆ モーゼス・スチュアート『良心と憲法』
- ◆ 『逃亡奴隷ウィリアム・ウェルズ・ブラウンの物語』

#### 《奴隷制擁護論 — イギリス》

- ◆ アレクサンダー・マクドネル『西インド議員の正当性の証明』
- ◆ ジョージ・ブリッジズ『ジャマイカからの声』

- ◆ ロバート・ヒバート『ジャマイカ等における奴隷の状態に関する  
トマス・クーパーの報告と矛盾する事実』
- ◆ ジェイムズ・マックティーン『西インド諸島への誹謗中傷と歪曲』
- ◆ アレクサンダー・パークレイ  
『西インド諸島の奴隷制の現状に関する実際的見解』

#### 《奴隷制廃止論 — イギリス》

- ◆ ジョン・ウェズリー『奴隷制考』
- ◆ グランヴィル・シャープ  
『報復の法則：イギリスとその植民地に対する重大な警告』
- ◆ グランヴィル・シャープ  
『人間における自然法と行動原理に関する小論』
- ◆ グランヴィル・シャープ『回想録』
- ◆ ウィリアム・ディルウィン  
『奴隷制とその廃止の有用性に関する簡単な考察』
- ◆ ジョゼフ・ウッズ『黒人奴隷制に関する考察』
- ◆ ウィリアム・フォックス『西インド諸島の砂糖とラム酒の購入を  
控えることの正当性についてのイギリス国民への演説』
- ◆ ウィリアム・ウィルバーフォース『書簡集』
- ◆ ロバート・ウィルバーフォース  
『ウィリアム・ウィルバーフォースの生涯』(全5巻)
- ◆ ヘンリー・ブルーム『奴隷貿易廃止に関する問題の簡潔な陳述』
- ◆ チャールズ・バクストン(編)  
『トマス・フォウエル・バクストンの回想』
- ◆ トマス・バクストン『回想録』
- ◆ トマス・クラークソン  
『奴隷制と人間、とりわけアフリカ人の貿易に関する試論』
- ◆ トマス・クラークソン『イギリス議会によるアフリカ奴隷貿易  
廃止運動の勃興、進展、完遂の歴史』(全3巻)
- ◆ トマス・クラークソン『ヨーロッパ人へのアフリカの要求、ある  
いは奴隷貿易と呼ばれる残酷な貿易の概観』
- ◆ トマス・クラークソン  
『アフリカ奴隷貿易という愚策に関する試論』
- ◆ ジェイムズ・エルムズ  
『トマス・クラークソン：奴隷貿易と奴隷制の廃止への貢献』
- ◆ ジェイムズ・クロッパー『イギリス領東インドでの砂糖の栽培  
促進を推薦するウィルバーフォースへの手紙』
- ◆ ジェイムズ・スティーヴン  
『自らの奴隷植民地により隷属化されるイングランド』
- ◆ ジェイムズ・スティーヴン『砂糖植民地の危機』
- ◆ ザカリー・マコーリー『黒人奴隷制』
- ◆ ザカリー・マコーリー  
『アフリカ協会会長グロースター公への書簡』
- ◆ 『奴隷貿易と奴隷制の廃止に関わる故ザカリー・マコーリーの  
生涯の素描』
- ◆ 『軍法会議にかけられ死刑を宣告されたデメララの牧師ジョン・  
スミス裁判の報告』
- ◆ ジェイムズ・ラムゼイ『イギリス領砂糖植民地のアフリカ人  
奴隷の待遇と改宗に関する試論』
- ◆ エリザベス・ヘイリク  
『漸進的廃止ではなく即時廃止：西インドの奴隷制を廃止する  
最も早く、安全で効果的な手段に関する考察』

#### 《奴隷制廃止論 — フランス》

- ◆ レーナル『両インド史』(全10巻)
- ◆ ジャック・ピエール・ブリッソー『北米の黒人に関する回想』
- ◆ アンリ・グREGOワール『黒人の知的能力、道徳的特性、文学』
- ◆ フランソワ・バルベ＝マルボア  
『フランス領ルイジアナ植民地とアメリカへの譲渡の歴史』

#### 《奴隷制廃止論 — ハイチ》

- ◆ 『トゥサン・ルヴェルチュールの物語』  
(ロシア皇帝アレクサンドル1世への献辞付き)
- ◆ ジュリアン・レイモン  
『有色人種に対する白人入植者の偏見の起源と拡大』

《イギリス》

- ◆ The Anti-Slavery Magazine, and Recorder of the Progress of Christianity in the Countries Connected with Slavery
- ◆ The Anti-Slavery Record
- ◆ The Anti-Slavery Reporter
- ◆ The British and Foreign Anti-Slavery Reporter
- ◆ The British Emancipator
- ◆ Cobbett's Weekly Register
- ◆ The Friend of the Africans
- ◆ Missionary Notices, &c.
- ◆ The Patriot
- ◆ The Tourist; or, Sketch Book of the Times
- ◆ The True Patriot

《アメリカ》

- ◆ The Abolitionist, or Record of the New England Anti-Slavery Society
- ◆ Advocate of Freedom
- ◆ The African Observer : A Monthly Journal
- ◆ The American Anti-Slavery Almanac
- ◆ The American Citizen
- ◆ American Jubilee
- ◆ The American Liberty Almanac, for 1846
- ◆ The Anti-Slavery Bugle
- ◆ Anti-Slavery Lecturer
- ◆ Anti-Slavery Reporter
- ◆ Augusta Chronicle and Georgia Advertiser
- ◆ Black Republican and Office-Holder's Journal
- ◆ The Colored American
- ◆ The Colored Citizen
- ◆ The Commonwealth
- ◆ The Cradle of Liberty
- ◆ The Emancipator
- ◆ Emancipator & Republican
- ◆ Facts for the People
- ◆ Fair Record of the Union Volunteer Refreshment Saloon
- ◆ Free American
- ◆ Free State Rally and Texan Chain Breaker
- ◆ Freedom's Journal
- ◆ The Friend of Man
- ◆ The Genius of Universal Emancipation
- ◆ The Gerrit Smith Banner
- ◆ Herald of Freedom
- ◆ The Home Missionary
- ◆ Infidelity Unmasked

- ◆ The Liberator
- ◆ The Liberty Almanac
- ◆ Liberty Leaguer
- ◆ The Lunar Visitor
- ◆ Missionary Record
- ◆ The Model Worker
- ◆ The Monthly Offering
- ◆ The National Crisis
- ◆ National Union League Gazette
- ◆ The New York Evangelist
- ◆ The Non-Slaveholder
- ◆ The North Star
- ◆ The Pennsylvania Freeman
- ◆ The Pine and Palm
- ◆ Protectionist
- ◆ The Quarterly Anti-Slavery Magazine
- ◆ Radical Abolitionist
- ◆ The Record of News, History and Literature
- ◆ The Regenerator
- ◆ The Rescuer
- ◆ Rhode Island Freeman
- ◆ The Rights of All
- ◆ The Semi-Weekly Natchez Courier
- ◆ The Slave's Friend
- ◆ The Southern Dial
- ◆ Vicksburg Whig
- ◆ Weekly Advocate
- ◆ The Weekly Anglo-African
- ◆ The Weekly News and Courier
- ◆ Wesleyan Anti-Slavery Review: Containing an Appeal to the Methodist Episcopal Church
- ◆ West Philadelphia Hospital Register
- ◆ Zion's Watchman

《シエラレオネ》

- ◆ The Royal Gazette, and Sierra Leone Advertiser

《スペイン》

- ◆ Abolicionista Español

《フランス》

- ◆ Abolitioniste Français, Bulletin Mensuel de la Société Instituée En 1834 Pour L'abolition de L'esclavage

《オランダ》

- ◆ Tijdschrift

手稿

- ◆ 米国植民協会書簡・報告書・経理文書コレクション (米国議会図書館)
- ◆ 米国福音伝道協会アーカイブ (チュレーン大学アミスタッド研究センター)
- ◆ コロンビア地区巡回裁判所人身保護法関係裁判公判記録 (米国国立公文書館)
- ◆ ニューヨーク南部地区巡回裁判所逃亡奴隷関係公判記録並びに裁判所職員記録 (米国国立公文書館)
- ◆ アフリカ奴隷貿易と黒人植民の禁止措置関係米国内務省記録 (米国国立公文書館)
- ◆ 奴隷制と奴隷制廃止関係コレクション (ニューヨーク公共図書館ジョンバーク黒人文化研究センター)
- ◆ コロンビア地区巡回裁判所奴隷関係公判記録 (米国国立公文書館)
- ◆ ルイス・タッパン文書 (米国議会図書館)
- ◆ サーモン・チェイス文書 (米国議会図書館)
- ◆ 奴隷制手稿集成 (イエール大学)
- ◆ 反奴隷制文書集成(オックスフォード大学ローズハウス図書館)
- ◆ 反奴隷制文書集成 (フレンズ協会図書館)
- ◆ 反奴隷制関係イギリス地方文書集(ジョン・ライランズ大学図書館)
- ◆ トマス・フォウエル・バクストン文書集成 (オックスフォード大学ローズハウス図書館)
- ◆ キリスト教信仰協会文書 (17世紀~20世紀) (ランベスバレス図書館)
- ◆ ウィリアム・スミール・コレクション (グラスゴー公共図書館)

※「書籍・パンフレット」に掲載されているのは主要タイトルです。

※ 書籍・パンフレット、新聞・雑誌、手稿以外に、米国最高裁判記録・上訴趣意書、Gale 刊行百科事典の記事を収録します。

# パート 2：大西洋世界における奴隷貿易

## Slave Trade in the Atlantic World

### 書籍・パンフレット

#### 《奴隷貿易》

- ◆ 『イギリス奴隷貿易関係書簡集』（全 50 巻）
- ◆ ウィリアム・ロスコー  
『アフリカ奴隷貿易概論：その不正と愚策を明らかにする』
- ◆ ヴィクトル・ジュルシェール『最近 2 年間の奴隷制度の歴史』
- ◆ アンリ・グレゴワール『白人と黒人の奴隷貿易と奴隷制』
- ◆ アンリ＝アレクサンドル・ワロン『植民地における奴隷制』
- ◆ ジョン・マンカスター  
『奴隷貿易とアフリカにおけるその影響の歴史的素描』
- ◆ イーサン・アレン・アンドリュース  
『アメリカ合衆国における奴隷制と国内奴隷貿易』
- ◆ ヘンリー・チャールズ・ケアリー『国内並びに国外の奴隷貿易』
- ◆ ルーファス・クラーク『アフリカ奴隷貿易』
- ◆ ニール・ダグラス『アフリカ奴隷貿易』
- ◆ アレクサンダー・ファルコンブリッジ『アフリカ沿岸の奴隷貿易』
- ◆ セオドア・ジャーヴェイ『奴隷貿易』
- ◆ ジェシー・トリー『アメリカの奴隷貿易』
- ◆ ジェレミア・フィッツパトリック  
『英国議会での検討のための奴隷貿易に関する提言』

#### 《経済・貿易》

- ◆ ジョサイア・チャイルド『新貿易論』
- ◆ チャールズ・ダヴナント『政治経済著作集』（全 5 巻）
- ◆ ピエール・ダニエル・ユエ  
『世界の国家、帝国、王国におけるオランダ貿易の回想』
- ◆ マラッキイ・ボッスルスウエイト『イギリスの通商利害』
- ◆ アレクサンダー・マレイ  
『イギリス、アイルランドと我が国のプランテーションの真の利害』
- ◆ パトリック・コフーン『テムズ川の通商と治安に関する考察』
- ◆ ロバート・モンゴメリー・マーティン  
『砂糖問題：英国議会用証拠資料抜粋』
- ◆ ジャック・ネッケル『穀物の法律と通商』
- ◆ ヘンリー・ハントレー『イングランド自由貿易政策の考察』

#### 《世界 — 航海記・探検記》

- ◆ ウィリアム・ダンピア『最新世界周航記』
- ◆ エドワード・クック『南洋・世界周航記』
- ◆ ウッズ・ロジャーズ『世界巡航記』
- ◆ ジャン・バティスト・ラバ『アメリカ諸島新航海記』  
(全 6 巻、第 2 巻欠)
- ◆ アンデシュ・スバルマン『喜望峰、南極圏、世界一周航海記』

#### 《アフリカ — 航海記・探検記》

- ◆ ジャン・バティスト・ラバ『西アフリカ新航海記』（全 5 巻）
- ◆ ジョン・レイデン『アフリカ発見と探検旅行の歴史』（全 2 巻）
- ◆ リチャード・バートン『ダホメ王国国王ゲレレへの使節』（全 2 巻）
- ◆ カール・ワドストロム『ダホメ国探検記』（仏訳）
- ◆ ルネ・カイエ『中央アフリカトンブクトゥ・ジェンネ探検記』  
(全 2 巻)
- ◆ アンヌ・ラフネル『黒人の国新探検記：セネガル植民地研究付』  
(全 2 巻)
- ◆ ジャン・バティスト・デュラン『セネガル航海記』
- ◆ ピエール・ラバルト『セネガル航海記』
- ◆ ジョゼフ・ホーキンス『アフリカ沿岸航海と内陸部探検の歴史』
- ◆ ネイピア・ヒューイット  
『アフリカ西海岸へのヨーロッパ人の植民』
- ◆ ジョン・マシューズ『アフリカ沿岸シエラレオネ川探検記』
- ◆ ウィリアム・スミス『ギニア新航海記』
- ◆ シルヴァン・ゴルベリョ『アフリカ航海記断章』
- ◆ ピーター・レオナード『アフリカ西海岸航海記』
- ◆ ガスパー・モリアン  
『アフリカ内陸部セネガル川、ガンビア川源流紀行』（全 2 巻）
- ◆ ルイ・ジャコリオ『神秘の大地アフリカ』
- ◆ トマ・アルブーセ『喜望峰植民地の北東部の探検報告』

#### 《北米 — 探検記・航海記》

- ◆ ジェイムズ・オグルソープ  
『サウスカロライナとジョージア地方の最新で正確なる敘述』
- ◆ アーサー・ドブズ『アメリカ北西部ハドソン湾隣接地域の解説』
- ◆ ジョン・カートライト『アメリカの独立：イギリスの利害と栄光』
- ◆ ジャック＝ピエール・ブリッソー  
『シャテリユクス侯爵『北米紀行』の批判的検討』
- ◆ ピエール・フランソワ・ザビエル・ド・シャルルボワ『北米航海記』  
(英訳) (全 2 巻)

#### 《中南米 — 歴史・探検記》

- ◆ ラス・カサス『インディアスの破壊に関する簡潔な報告』
- ◆ トマス・サーモン『近代史、あるいは万国の現状』（第 15 巻）
- ◆ アーサー・ヘルプス『スペインのアメリカ征服』（全 4 巻）
- ◆ ジェイムズ・エドワード・アレクサンダー  
『南北アメリカ、西インド諸島航海記』（全 2 巻）
- ◆ ジョン・アトキンス『ギニア、ブラジル、西インド諸島航海記』

#### 《カリブ海域 — 探検記・歴史》

- ◆ ブライアン・エドワーズ『英領西インド諸島植民地の歴史』
- ◆ ジョージ・ピッカード『西インド諸島ノート』（全 3 巻）
- ◆ エドワード・ロング『ジャマイカ史』（全 3 巻）
- ◆ ウィリアム・ベックフォード  
『ジャマイカにおける黒人の状況に関する所見』
- ◆ スティーヴン・フラー  
『ジャマイカ議会委員会報告に関する注釈』
- ◆ マリア・ニュージェント『ジャマイカ島探検・居留記』
- ◆ ロバート・レニー『ジャマイカの歴史』
- ◆ トマ・マジュ『ハイチの歴史』（全 3 巻）
- ◆ ブライアン・エドワーズ『仏領サン・ドマング島植民地の歴史』
- ◆ フランソワ・バルベ＝マルボワ『サン＝ドマング植民地の省察』  
(全 2 巻)
- ◆ アレクサンドル＝スタニスラフ・ウィンフェン  
『サン＝ドマング航海記』（英訳）
- ◆ アドルフ・グラニエ・ド・カサニャック『アンティル諸島航海記』
- ◆ ジャン＝バティスト・シャンヴァロン『マルティニーク航海記』

#### 《メキシコ — 歴史》

- ◆ フランシスコ・クラビエロ『メキシコ史』（英訳）(全 2 巻)
- ◆ ヘロニモ・デ・メンディエタ『インディアス教会史』

#### 《南米 — 探検記・歴史》

- ◆ リチャード・ヘンリー・ボニーキャッスル『スペイン領アメリカ』  
(全 2 巻)
- ◆ エドワード・バンクロフト『南米ギアナ博物誌試論』
- ◆ ヘンリー・コスター『ブラジル紀行』（全 2 巻）
- ◆ ウィリアム・グリムショー『コロンプスによる新大陸発見から  
ピサロのペルー征服までの南米の歴史』
- ◆ アルフォンス・ド・ボーシャン  
『1500 年の発見から 1810 年までのブラジルの歴史』（全 3 巻）
- ◆ アントニョ・デ・ウリョーア、ホルヘ・ファン  
『南米探検記』（英訳）(全 2 巻)

#### 《太平洋 — 航海記・探検記》

- ◆ トマス・フォレスト『ニューギニア・モルッカ諸島航海記』
- ◆ オットー・フォン・コツェー  
『南太平洋とベーリング海峡探検旅行』（全 3 巻）
- ◆ ジョン・ミアーズ『中国からアメリカ北西岸までの航海記』

#### 《自伝・伝記》

- ◆ 『ジョン・ニュートン氏の生涯の興味深く驚くべき出来事物語』
- ◆ 『オラウダ・イクイアーノの生涯の興味深い物語』
- ◆ 『アフリカ人故イグネイシアス・サンチョの手紙』（全 2 巻）
- ◆ 『デイヴィッド・ブレインード伝』

## 新聞・雑誌

### 《イギリス》

- ◆ The Aberdeen Journal
- ◆ Birmingham Daily Post
- ◆ The Bristol Mercury
- ◆ The British Critic
- ◆ Caledonian Mercury
- ◆ Daily News
- ◆ Diary or Woodfall's Register
- ◆ The Edinburgh Review, or Critical Journal
- ◆ Felix Farley's Bristol Journal
- ◆ General Evening Post
- ◆ Glasgow Herald
- ◆ The Leeds Mercury
- ◆ Liverpool Mercury
- ◆ Lloyd's Evening Post
- ◆ London Chronicle
- ◆ The Morning Chronicle
- ◆ Morning Post
- ◆ The Pall Mall Gazette
- ◆ Public Advertiser
- ◆ The Retrospective Review
- ◆ The Sheffield Independent
- ◆ St. James's Chronicle or the British Evening Post
- ◆ The Standard
- ◆ Star and Evening Advertiser
- ◆ The York Herald

### 《アイルランド》

- ◆ The Belfast News-Letter
- ◆ Freeman's Journal and Daily Commercial Advertiser

### 《アメリカ》

- ◆ The African Repository, and Colonial Journal
- ◆ Bangor Daily Whig and Courier
- ◆ The Charleston Mercury
- ◆ The Daily Atlas
- ◆ The Daily Cleveland Herald
- ◆ Daily Evening Bulletin
- ◆ Fayetteville Observer
- ◆ The Mississippian
- ◆ The National Intelligencer and Washington Advertiser
- ◆ New-Hampshire Statesman and State Journal
- ◆ The North American
- ◆ Raleigh Register, and North-Carolina Weekly Advertiser
- ◆ Vermont Chronicle

### 《フランス》

- ◆ Bulletin de la Société Antiesclavagiste de France
- ◆ Bulletin de la Société Des Études Coloniales et Maritimes
- ◆ Journal de la Société de la Morale Chrétienne
- ◆ Nouvelles Annales des Voyages, de la Géographie et de L'Histoire
- ◆ Revue Coloniale
- ◆ Revue des colonies. Recueil mensuel de la politique, de l'administration, de la justice, de l'instruction et des moeurs
- ◆ Revue maritime et coloniale / Ministère de la marine et des colonies

### 《ハイチ》

- ◆ Feuille du Commerce, Petites Affiches et Annonces du Port-Au-Prince
- ◆ Le Phare: Journal Commercial, Politique et Littéraire
- ◆ L'Union; Recueil Commercial et Littéraire

## 手稿

- ◆ 大英図書館所蔵コレクション（トマス・クラークソン文書、ポルトガル文書、インディアス文書、スペイン領アメリカ文書、ベネズエラ文書など 20 コレクション）
- ◆ 王立アフリカ冒険商人会社並びに後継会社文書（英国国立公文書館）
- ◆ 英領植民地省旧蔵アフリカ探検植民関係コレクション（英国国立公文書館）
- ◆ アーロン・トマス文書（マイアミ大学）
- ◆ 「アメリカ合衆国対アミスタッド号」控訴審裁判ファイル（米国立公文書館）
- ◆ ルイジアナ黒人奴隷関係ハートマン手稿コレクション（ザビエル大学図書館）
- ◆ ジャマイカ手稿コレクション（マイアミ大学）
- ◆ ラテンアメリカの歴史と文化シリーズ第1集：イェール大学ラテンアメリカ手稿コレクション（イェール大学）
- ◆ アフリカ艦隊司令長官の海軍長官宛書簡集（米海軍記録局・図書館）
- ◆ オリバー・ポロック文書（米国会図書館）
- ◆ 1872年のプエルトリコの奴隷人口国勢調査（米国立公文書館）
- ◆ スペイン籍奴隷輸送船アミスタッド号事件関係コネティカット裁判所文書（米国立公文書館）
- ◆ デンマーク領ヴァージン諸島奴隷制・奴隷解放関係文書（米国立公文書館）
- ◆ ニューオーリンズ港税関入港・出港奴隷積荷目録（米国立公文書館）
- ◆ チャールズ・ワグナー、エドワード・ヴァーノン文書（米国会図書館）

※「書籍・パンフレット」に掲載されているのは主要タイトルです。

※ 書籍・パンフレット、新聞・雑誌、手稿以外に、Gale 刊行百科事典の記事を収録します。



# パート 3 : 奴隷制という制度

## The Institution of Slavery

### 書籍・パンフレット

#### 《書籍・パンフレット》

- ◆ ジョン・ベンヴェル『イギリス人のアメリカ紀行：自由州と奴隷州における生活と習俗の観察』
- ◆ ギュスターヴ・ド・ボエモン『マリー、あるいはアメリカ合衆国の奴隷制度』
- ◆ ジャン＝バティスト・ベナル・ド・ラ・アルプ『ルイジアナにおけるフランス植民の歴史』
- ◆ モリス・バークベック『アメリカ紀行ノート：ヴァージニア湾からイリノイ準州へ』
- ◆ ウィリアム・ブレイン『アメリカ・カナダ紀行』
- ◆ ダニエル・ブロー『アメリカ合衆国の地理、歴史、商業、農業概観』
- ◆ ジョージ・ボーン『アメリカ合衆国の奴隷制の描写』
- ◆ ジョン・ブラッドバリー『アメリカ内陸紀行：1809年,1810年,1811年』
- ◆ ジャック＝ピエール・ブリッソー『アメリカ合衆国紀行』(全3巻)
- ◆ ジェイムズ・バックingham『アメリカの奴隷州』(全2巻)
- ◆ チャールズ・ドーベニー『アメリカ・カナダ紀行』
- ◆ エベネザー・デイヴィス『アメリカの光景とキリスト教の奴隷制：アメリカ合衆国4千マイル紀行』
- ◆ リチャード・エドワーズ『ヴァージニア州統計地誌』
- ◆ ジョージ・フェザーストンホー『ワシントンからメキシコ国境地帯への周遊旅行』
- ◆ フランシス・フェドリック『ヴァージニアとケンタッキーの奴隷の生活：アメリカ南部諸州における奴隷制の50年』
- ◆ チャールズ・マッケイ『アメリカにおける生活と自由』
- ◆ アレクサンダー・マージョリバンクス『南北アメリカ紀行』
- ◆ ハリエット・マーティノー『アメリカの社会』(全3巻)
- ◆ ジョージ・ホワイトフィールド・クラーク『自由の堅琴』
- ◆ ヘンリー・アンソニー・マレー『奴隷の土地と自由人の土地：キューバ、合衆国、カナダ』
- ◆ 『奴隷として12年：ニューヨーク市民ソロモン・ノーサップの物語』

- ◆ 『ジェイムズ・パースの生涯の物語』
- ◆ チャールズ・パーソンズ『内側から見た奴隷制』
- ◆ サミュエル・スマッカー『プランターの犠牲者、あるいはアメリカ奴隷制の出来事』
- ◆ ウィリアム・アンドリュー・スミス『奴隷制の哲学と実践に関する講義』
- ◆ ジェイムズ・マーセル・フィリップ『アメリカ合衆国とキューバ』
- ◆ ウルリック・ボンネル・フィリップス『アメリカの黒人奴隷制』
- ◆ デヴィッド・ラムゼイ『サウスカロライナの歴史』(全2巻)
- ◆ エドワード・ランドルフ『北米植民地からの書簡・文書集』(全7巻)
- ◆ ジェイコブ・ウィーラー『実際の奴隷制法制論』

#### 《北米植民地記録集》

- ◆ 『ニューイングランド、ニュープリマス植民地記録集』(全12巻,1巻欠)
- ◆ 『ニューイングランド、ロードアイランド植民地記録集』(全10巻,1巻欠)
- ◆ 『ジョージアの植民地記録』(全26巻,1巻欠)
- ◆ 『ノースカロライナの植民地記録』(全30巻,1巻欠)
- ◆ 『スペイン領フロリダの植民地記録』
- ◆ 『ニューヨーク州植民地関係資料集』(全15巻,1巻欠)

#### 《法律・議会議事録》

- ◆ ウィリアム・グッデル『アメリカ奴隷法典の理論と実際』
- ◆ 『マサチューセッツ湾岸植民地勅許状・一般法』
- ◆ 『1664年から独立革命までのニューヨーク植民地法』(全5巻,1巻欠)
- ◆ 『ロードアイランド植民地修正法』
- ◆ 『ロードアイランド植民地一般法』
- ◆ 『ヴァージニア植民地議会議事録』(全13巻)
- ◆ 『仏領マルティニーク島植民地県議会議事録』(全11巻,1883年から1896年)
- ◆ 『仏領マルティニーク島植民地県議会議事録』(全57巻,1891年から2000年)

### 新聞・雑誌

#### 《アメリカ》

- ◆ Liberty Standard
- ◆ Missouri Courier
- ◆ National Anti-Slavery Standard
- ◆ The National Era
- ◆ New England Spectator
- ◆ The Philanthropist
- ◆ The Planters' Advocate and Southern Maryland Advertiser
- ◆ Portland Inquirer
- ◆ The Principia
- ◆ Southern Cultivator

#### 《フランス》

- ◆ Annales de L'Association de la Propagation de la Foi
- ◆ Annuaire Des Deux Mondes Histoire Générale Des Divers États
- ◆ Le Censeur, Ou Examen Des Actes et Des Ouvrages Qui Tendent À Détruire Ou À Consolider la Constitution de L'État
- ◆ La Chambre de Lecture. Journal Scientifique, Artistique et Littéraire
- ◆ Journal Des Voyages et Des Aventures de Terre et de Mer
- ◆ La Mosaïque, Livre de Tout Le Monde et de Tous Les Pays

- ◆ Musée Universel Revue Illustrée Hebdomadaire
- ◆ Révolutions de Paris, Dédiées à la Nation
- ◆ Revue Espagnole et Portugaise
- ◆ Revue Française
- ◆ Le Télégraphe

#### 《ハイチ》

- ◆ Le Cancaier
- ◆ Le Républicain, Recueil Scientifique et Littéraire

#### 《ジャマイカ》

- ◆ Journals of the Assembly of Jamaica

### 手稿

- ◆ ドレッド・スコット対サンドフォード事件最高裁ファイル(米国立公文書館)
- ◆ ベンジャミン・タッパン文書(米国会議図書館)
- ◆ ブレア家文書(ドレッド・スコット裁判関係文書含む)(米国会議図書館)
- ◆ ケーレブ・クッシング文書(米国会議図書館)
- ◆ カリブ海域諸島文書コレクション(マイアミ大学)
- ◆ ミシシッピ文書歴史資料部所蔵裁判立法関係資料
- ◆ エドモンド・ラッフィン日記(米国会議図書館)
- ◆ エドワード・ディクソン文書(米国会議図書館)
- ◆ J.E.H. クレイボーン文書(米国会議図書館)
- ◆ ジェイムズ・ヘンリー・ハモンド文書(米国会議図書館)

- ◆ ジョン・J. クリッテンデン文書(米国会議図書館)
- ◆ スペイン領東フロリダ植民地政府文書(米国会議図書館)
- ◆ ライス・C. バラード文書(ノースカロライナ大学ウィルソン図書館)
- ◆ 連邦作家プロジェクト奴隷体験オーラルヒストリー(米国会議図書館)
- ◆ ジョン・ブラウン蜂起上院特別委員会調査文書(米国立公文書館)
- ◆ 大英図書館所蔵コレクションパートII(英領北米・西インド諸島植民地関係文書)
- ◆ 奴隷登録局文書等英国領植民地奴隷調査文書(英国国立公文書館)
- ◆ 植民地省、外務・英連邦省旧蔵イギリス領北米植民地奴隷制関係文書(英国国立公文書館)
- ◆ 王座裁判所、枢密院、大蔵省旧蔵奴隷制関係文書(英国国立公文書館)
- ◆ 財務府旧蔵奴隷制関係文書(英国国立公文書館)

※「書籍・パンフレット」に掲載されているのは主要タイトルです。

※ 書籍・パンフレット、新聞・雑誌、手稿以外に、Gale 刊行百科事典の記事を収録します。

# パート 4：奴隷解放の時代

## The Age of Emancipation

### 新聞・雑誌

#### 《アメリカ》

- ◆ Genius of Temperance, Philanthropist and People's Advocate
- ◆ New England Spectator
- ◆ The Principia

#### 《フランス》

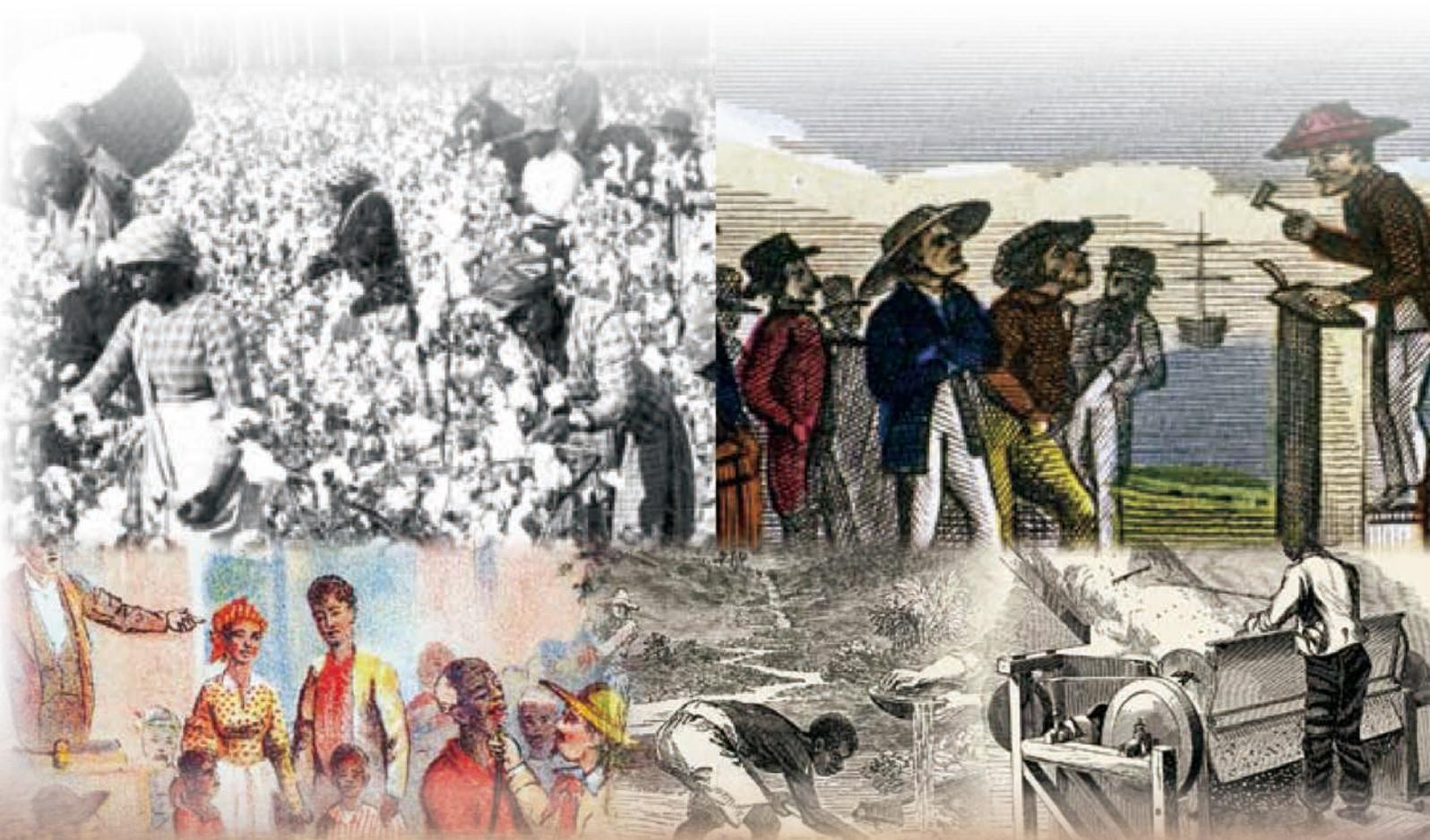
- ◆ Les Antilles
- ◆ Archives Diplomatiques
- ◆ Bulletin du Comité de L'Afrique Françaises
- ◆ La Fraternité

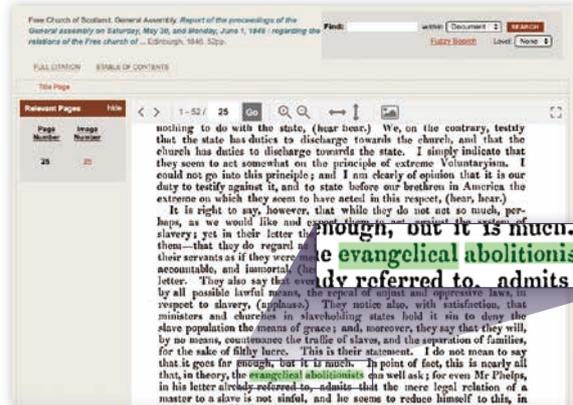
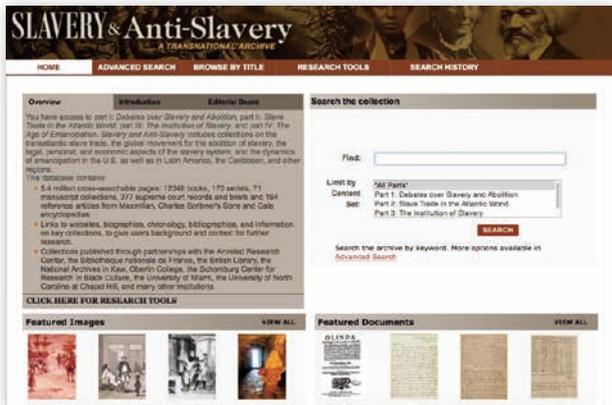
- ◆ Journal officiel de la Martinique paraissant le mardi et le vendredi
- ◆ Revue Coloniale
- ◆ Revue de l'histoire des colonies françaises / Société de l'histoire des colonies françaises
- ◆ La Revue diplomatique et le moniteur des consulats politique—littérature—finances—commerce international
- ◆ Les Tablettes colonials

### 手稿

- ◆ アレクサンダー・ハミルトン・スティーヴンス文書 (米国議会図書館)
- ◆ アンナ・E. ディッキンソン文書 (米国議会図書館)
- ◆ ブラックウェル家文書 (米国議会文書)
- ◆ チャールズ・フォレン・マッキン文書 (米国議会文書)
- ◆ テキサス軍管区民事部、第5軍管区、テキサス州書簡集 (米国国立公文書館)
- ◆ エドウィン・マクマスターズ・スタントン文書 (米国議会図書館)
- ◆ 解放民預金信託会社預金元帳索引 (米国国立公文書館)
- ◆ 解放民預金信託会社預金者情報台帳 (米国国立公文書館)
- ◆ ジェイムズ・ルード・ドゥーリットル文書 (米国議会図書館)
- ◆ 米国陸軍軍務局解放民課文書 (米国国立公文書館)
- ◆ 米国陸軍省避難民・解放民・放棄地局文書 (米国国立公文書館)
- ◆ 米国陸軍省避難民・解放民・放棄地局教育課文書 (米国国立公文書館)
- ◆ 米国陸軍省避難民・解放民・放棄地局長宛書簡集 (米国国立公文書館)
- ◆ 米国陸軍省避難民・解放民・放棄地局長文書 (米国国立公文書館)
- ◆ ザカリア・チャンドラー文書 (米国議会図書館)
- ◆ ブルース・マウザーコレクション旧蔵英国海軍省、海兵隊、沿岸警備隊等文書 (英国国立公文書館)
- ◆ 英国植民地省奴隷制・奴隷解放関係文書 (英国国立公文書館)

※ 新聞・雑誌、手稿以外に、書籍・パンフレット、Gale 刊行百科事典の記事を収録します。





一字一句をフルテキスト検索。検索語はハイライト表示  
[手稿はフルテキスト検索不可]

## データベースの概要

### 《パート1》 奴隷制と奴隷制廃止を巡る論争 (Debates over Slavery and Abolition)

奴隷制廃止運動と廃止運動内部の対立、奴隷制擁護論と奴隷制廃止論、植民地化を巡る問題群に関する資料を収録します。奴隷制を巡る論争を通して、政治、経済、法律、宗教、ジェンダー等、広範囲の問題に光を当てます。

### 《パート2》 大西洋世界における奴隷貿易 (Slave Trade in the Atlantic World)

王立アフリカ・アドヴェンチャラズ会社を詳細に跡付け、奴隷貿易廃止をめぐる論争をヨーロッパ、北米からカリブ海域、アフリカまで大西洋世界の中に位置づけ、奴隷貿易が商業、政府、法制度から哲学、道徳、文学、さらには帝国、国際関係にまでグローバルな影響を及ぼした状況を政府文書、条約、政府高官や海軍高官の書簡、旅行家や宣教師の記録、王立アフリカ・アドヴェンチャラズ会社の記録、アフリカや植民地に関する文献等、様々な種類の文献・文書を通して明らかにします。

### 《パート3》 奴隷制という制度 (The Institution of Slavery)

法律文書、政府文書、プランテーションの記録、個人の記録、新聞を通して、15世紀末から19世紀末までの400年に亘り奴隷制がどのように維持されてきたのか、その歴史に迫ります。法的制度としての奴隷制、労働形態としての奴隷制、奴隷制と宗教の関係、奴隷と奴隷所有者の関係、解放奴隷等、様々な主題が扱われています。

### 《パート4》 奴隷解放の時代 (The Age of Emancipation)

18世紀末のダンモア卿の奴隷解放提案から19世紀末の「プレシー対ファーガソン裁判」判決まで、米国、ラテンアメリカ、カリブ海域における奴隷解放関係文書を収録します。避難民、解放民および放棄土地局の文書、新聞、会計文書、法律文書、日記、書簡、演説、戯曲等の文献・文書を通して、解放奴隷の保護のための政府諸機関の活動、南北戦争後の南部の諸問題、南北戦争後の反奴隷制運動と参政権運動、イギリス政府とフランス政府の奴隷貿易文書、西インド諸島、アフリカ地域に関する報告書、宗教団体による解放奴隷のための病院や学校の設立、宣教師育成など、奴隷解放の時代の政府機関や宗教団体、個人の活動に焦点を当てます。

- ◆ 編集顧問：ヴァーノン・バートン (クレムゾン大学)、ブバカール・バリー (シェイク・アンタ・ジョップ大学)、アイラ・バーリン (メリーランド大学)、ローラン・デュボイス (デューク大学)、サヴォリア・グリーン (デューク大学)、ジェイムズ・ホートン (ジョージ・ワシントン大学)、チャールズ・ジョイナー (コースタル・カロライナ大学)、ウィルマ・キング (ミズーリ・コロンビア大学)、ダニエル・リトルフィールド (サウスカロライナ大学)、ポール・ラヴジョイ (ヨーク大学)、カッサンドラ・パイバス (シドニー大学)、ジョン・ソーントン (ボストン大学)、クリス・ウォルドレップ (サンフランシスコ州立大学)

- ◆ 解題：「研究と教育のための Slavery and Anti-Slavery」(ヴァーノン・バートン、クレムゾン大学)  
「解釈的・歴史学的解題」(ジョン・ソーントン、ボストン大学)  
「大西洋世界における奴隷貿易」(ジョン・ソーントン、ボストン大学)  
「制度としての奴隷制」(ローレンス・T. マクドネル、アイオワ州立大学)

- ◆ 収録資料：書籍 (約 12,000 巻)、新聞・雑誌 (約 170 紙誌)、手稿 (71 コレクション)、米国最高裁判官記録・上訴趣意書、Gale 刊行百科事典の記事 (194 記事)  
※収録資料の一部は Gale の他の電子リソース (Eighteenth Century Collections Online, The Making of the Modern World, The Making of the Modern Law: U.S. Supreme Court Records & Briefs, Sabin Americana, 19th Century U.S. Newspapers, 17th and 18th Century Burney Collection Newspapers, British Library Newspapers) でもご利用になれます。

- ◆ 収録期間：書籍 (1550 年代～1980 年代)、新聞・雑誌 (1660 年代～1930 年代)
- ◆ 言語：英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、オランダ語、イタリア語ほか
- ◆ 機能：基本検索、詳細検索 (検索範囲の指定、掛け合わせ検索、ファジー検索、資料の種類・刊行時期・言語等での絞り込み)、ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整のビューワ機能、印刷、PDF ファイルのダウンロード、書誌自動生成、書誌情報のエクスポート、メール送信、ブックマーク等の諸機能を実装しています。



すべてのコンテンツと機能をお試しいただける1ヶ月の無料トライアルをご提供しております。  
商品に関するお問い合わせは、センゲージャーニング株式会社までお願いします。  
Tel : 03-3511-4390 E-mail : GaleJapan@cengage.com